

製品名: NTN ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14930**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	NRTN
別名	NRTN; Neurturin
遺伝子 ID	4902.0
SwissProt ID	Q99748
免疫原	抗血清はヒト NRTN の内部領域から合成したペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

背景

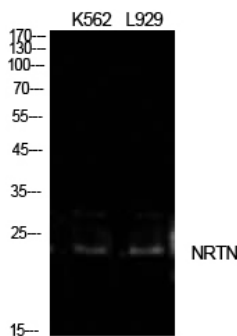
ニューールツリン (NRTN) ホモサピエンス この遺伝子は、TGF- β (形質転換成長因子 β) スーパーファミリータンパク質の分泌リガン

ドをコードしています。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって成熟タンパク質を生成します。このタンパク質は、RET 受容体チロシンキナーゼと GPI 結合型コレセプターを介してシグナルを伝達し、ニューロン集団の生存を促進します。ニューロツリンの変異は、ヒルシュスプルング病の家族で報告されています。[RefSeq 提供、2016年8月]、疾患: NRTN の欠陥はヒルシュスプルング病 (HSCR) の原因です[MIM:142623]。RET 遺伝子の変異、そしておそらく他の遺伝子座との関連で、NRTN の欠陥はヒルシュスプルング病に関与しています。この神経堤の発達における遺伝性疾患は、後腸の壁内神経節細胞の欠損を特徴とし、しばしば腸閉塞を引き起こします。機能: 培養下で交感神経細胞の生存をサポートします。中枢神経系の発達と維持を調節する可能性があります。造血細胞などの非神経細胞集団のサイズを制御する可能性があります。類似性: TGF- β ファミリーに属します。GDNF サブファミリー。サブユニット: ホモ二量体; ジスルフィド結合。、

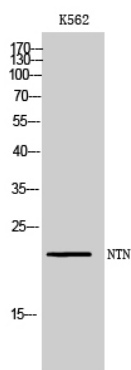
研究分野

神経学プロセス; 成長と発達; 神経栄養因子; 神経科学; 発達

画像データ



NTN ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞、L929 細胞のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



K562 細胞の NTN ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いたウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 希釈。